

令和3年1月7日

保護者の皆様

小樽市立桜小学校長

水口正紀

冬季間における感染症対策について

初春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じます。日頃より本校の教育活動に対しご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、昨日1月6日より3学期が始まりました。新型コロナウイルスについては、年が明けても全国的に感染拡大は止まない状況にあることから、学校では、これまで同様、様々な対策を講じながら、感染拡大防止に努めて参ります。とりわけ、室内の密閉を回避するために換気を行うことは重要であると考えておりますが、冬季間においては、気温及び室温の低下による風邪、インフルエンザ等の流行の防止にも配慮していかなければなりません。

つきましては、下記の方法で教室内の換気等を行いながら、冬季間の教育活動を進めて参ります。保護者の皆様におかれましては、学校での取組に対しご理解とご協力をお願いいたします。

記

1 学校での取組

(1) 換気について

教室内の温度に十分配慮しながら、可能な限り常時換気に努めることとします。天候上、常時換気が困難な場合は、少なくとも休み時間ごとに窓・ドアを全開にして換気を行います。

- ① 常時換気が可能な場合、廊下側と窓側を対角に10～20cm程度開けて換気を行います。
- ② 常時換気が困難な場合、必要に応じて授業中に窓・ドアを開ける「換気タイム」を設けるとともに、少なくとも、休み時間ごとに窓・ドアを全開にして換気を行います。
- ③ 教室前廊下は、基本的に複数の窓を10～20cm程度常時開けておき、教室を換気する際にできるだけ外気が入るようにします。

(2) その他

- ① こまめな手洗い、マスクの着用、給食時の会話を控えるなどの取組を継続していきます。
- ② 3年生以上のスキー学習については、2学期末にお配りした「スキー学習のお知らせ」をご覧ください。(同文書を学校HPにもアップしています。)なお、今後の感染状況によっては、スキー学習を中止することもあり得ることをご了承ください。

2 感染症対策に関わるお願い

- (1) 暖房の温度を例年より高めに設定しておりますが、教室内の位置によって温度の差異がどうしても生まれてまいります。温かい服装や脱ぎ着できる服装での登校にご配慮願います。
- (2) これまで同様、健康観察シートにてお子様及びご家族の皆様の健康状況を把握していきます。シートを毎日忘れずに持たせていただきますとともに、朝晩の体温、健康状態等の記載及び確認欄への押印またはサインをお願いします。
- (3) お子様本人はもちろん、同居家族の方に発熱等の風邪症状がある場合も出席停止になりますので、登校を控えてください。
- (4) お子様もしくは同居家族の方がPCR等の検査を受けることになった場合は、必ず学校までご連絡ください。その場合、結果が分かるまで出席停止となります。